

講師の皆様へ

**令和3年度における地方消費者行政に関する先進的モデル事業
「栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業」**

栄養成分表示を活用した健康促進事業における動画プログラム
を用いたセミナー開催について

実地セミナー事前研修資料

株式会社RDサポート
株式会社リンクアンドコミュニケーション

2021/12/16

本事業は、
令和3年度における地方消費者行政に関する先進的モデル事業
「栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用
した健康促進事業」です。

事業の一環として、栄養成分表示を活用した健康促進事業における動画
プログラムを用いたセミナーを行います。

関係者

- ・運営主体 株式会社 R Dサポート
- ・委託先 株式会社リンクアンドコミュニケーション
- ・運営協力 公益社団法人 日本栄養士会

事業の概要（背景・目的）

背景

現在、食品に栄養成分表示があることの認知度および栄養成分表示を活用している人は少ない。

令和2年度食品表示に関する消費者意向調査（消費者庁）

食品に栄養成分表示がされていることを
知っている者の割合

71.9%

ふだんの食生活において栄養成分表示を
「いつも参考にしている」割合

17.9%

目的

- ・ 栄養成分表示を知ってもらう人を増やす
- ・ 食生活における食品選択の場面で、栄養成分表示を有効に活用してもらう人を増やす

本事業の3つの柱

1. 動画プログラムの作成

セミナーに使用する動画の作成



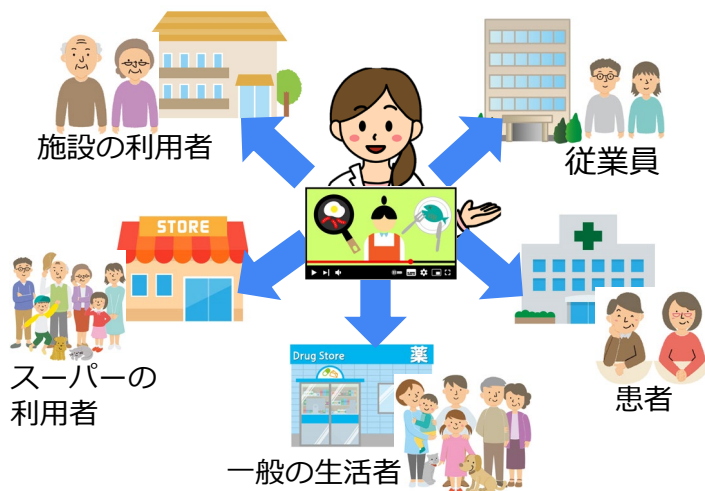
3本

- ①基本編
(全対象者向け)
- ②テーマ別編
(若い世代に向けた減塩)
- ③テーマ別編
(働き盛り世代向けのエネルギー調整)

今回お願いする業務です

2. 動画プログラムを使ったセミナーの実施

栄養・ケアステーションやクリニック、地元企業と連携し、管理栄養士・栄養士がセミナーを実施



3. アンケート集計・分析

セミナー受講前後における参加者の栄養成分表示に関する知識の変化を分析



- ①セミナー受講前
(栄養成分表示の活用度・知識)
- ②セミナー受講後
(セミナーの理解度)
- ③セミナー受講1週間後
(セミナー参加後の行動変容)

本事業では動画プログラムを使ったオンライン・現地開催のセミナー実績をつくり、各地域で普及啓発を行うモデルの検討を行います。セミナー開催で実施するアンケート調査結果や開催までの段取り等を総合的に考察し、来期以降、地域においてどのように展開できるかの資材としての活用を検討します。

業務依頼内容および謝礼

依頼内容

- ① **(本日実施)** セミナー事前研修の受講 ※1時間
- ② 当日の講演（講演資料および動画は弊社で用意します）
※現地滞在時間 約120分 セミナー開催時間：50分
- ③ 講演終了後、実施報告書の作成（A4用紙1枚） ※15分程度
※セミナー終了後に作成し、当日中にご提出をお願いします



謝礼

上記①～③全ての業務内容で**1万円（税別）**
※講演日の翌月末日、お振込みいたします

今回ご担当頂くセミナーの概要

セミナー開催日時
2022年1月20日 13:00～13:50
●●会議室（大阪）

【セミナーのテーマ】

ふだんの食生活で栄養成分表示を活用してみませんか？

- 当日セミナーの流れ
- セミナー受講前アンケートの実施
- 動画の紹介
- 動画の放映
- 質疑応答
- セミナー受講後アンケートの実施
- 対象者数
- 20名

- 開催会場
- 会議室（大阪）
- 大阪府大阪府大阪市●● x xビル1階
- ※会場までのアクセスは次項を参照ください

ー注意ー
セミナー開始30分前には会場
入りをお願いします
理由：
セミナー開始前に、当日の段取りを確認するため。

● ● 会議室（大阪）

〒533-0033
大阪府大阪府大阪市 ● ● x x ビル1階
>> [Google MAP](#)

◆ 電車でお越しいただく場合
JR「新大阪駅」東口 徒歩1分
右記の地図をご参照ください。

◆ 車でお越しいただく場合
※当館に、駐車場・駐輪場は併設しておりません。
近隣のコインパーキングをご利用ください。

※詳しくはこちら（ホームページ参照）
<https://abcdefghijklm.com>



セミナー当日にご担当頂く作業内容

作業順

| 担当項目 | 作業内容 |
|-----------------------|---|
| ご挨拶 | <ul style="list-style-type: none">・本セミナーは、令和3年度における地方消費者行政に関する先進的モデル事業「栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業」の一環であることをお伝えください。・自己紹介をして下さい。 |
| 動画の紹介 | <ul style="list-style-type: none">・動画放映前に、参加者とコミュニケーションをとりながら、興味関心を惹きつけるために、動画のテーマに関する導入トークをしてください。・導入トークから動画の紹介につなげてください。 導入トーク例：「食品を選ぶ時に気にしていることはありますか？」や、「食品のパッケージを見てから買う商品を決める方はいらっしゃいますか？」と投げかける。 (※セミナー1週間前に、運営スタッフが「参加者の特性」について情報をメールで共有します) |
| 動画の放映 | セミナーに使用する動画を「基本編※1→テーマ別編※2」の順に再生してください。 |
| 講義 | 動画で紹介した内容のポイントや補足説明をしてください※3 (時間があれば) 栄養成分表示に関わらず、食生活がより豊かになるヒントなどもご紹介ください。 |
| 質疑応答 | 参加者からの質問に対する回答をお願いします。 |
| (セミナー終了後) 実施報告書の作成 | セミナー終了後、指定の「実施報告書※4」にセミナーの様子等をご記入ください。 |

※1～4は、資料をこちらでご用意しております。(p9以降参照)

セミナー当日の流れ（実地開催）

講師の滞在時間 約120分、セミナー開催時間 50分

※赤文字は、講師にご担当頂く項目です。

| 項目 | 時間 | 詳細 | 参加者 |
|---------------|------------------|--|---------------|
| 現地入り | 12:00-12:30 | 会場にお越しください ※12:30までにお越しください | － |
| 当日リハ | 12:30-12:40(10分) | 運営スタッフが講師を会場にご案内 当日の段取りを最終確認 | － |
| 客入れ アンケート | 12:50～ | | 入場 アンケート記入 |
| セミナー開始 ご挨拶 | 13:00-13:05(5分) | ※運営スタッフから開会挨拶、留意事項の説明後 講演開始（挨拶） | セミナー開始 |
| 動画の紹介 | 13:05-13:10(5分) | 動画放映前の導入トーク 動画の紹介 | セミナー参加 |
| 動画放映 | 13:10-13:25(15分) | 動画放映（2～3本） ・基本編：これでわかる栄養成分表示！基本のキ※1 ・テーマ別編：今日からスタート☆栄養成分表示を使って減塩ライフ！※2 ・テーマ別編：体重や体型が気になる方に！栄養成分表示の活用術※2 | |
| 講義 | 13:25-13:35(10分) | 動画で紹介した内容のポイントや補足説明※3 スライド操作は講演者自身で行う | |
| 質疑応答 | 13:35-13:45(10分) | 質疑応答（応答） | 質疑応答（質疑） |
| アンケート | 13:45-13:50(5分) | | アンケート記入※4 |
| 退場 | 13:50 | | アンケート提出 退場 |
| 実施報告書 | 13:50-14:05(15分) | セミナー実施報告書の記入※5 | |

※1～5は、資料を用意しております。

セミナー当日に使用する講師用資材

セミナー当日までに必ず内容をご確認ください。

＜提供資材＞

- ・ 動画プログラム（2～3本：基本編、テーマ別編） ※「動画の放映」で使用
- ・ 動画視聴後用 動画内容振り返り資料 ※「講義」で使用
- ・ アンケート調査項目（全3回分：セミナー受講前、受講後、1週間後用）
※「アンケート」にて使用
事務局が案内、配布、回収を行います。セミナー講演のご参考までに、共有します。
- ・ 実施報告書 ※「実施報告書の作成」で使用

※参加者様への配布物について

当日、参加者様にはアンケート調査票のみ配布をします。

講演に使用する資料の配布は行いません（今年度の事業が終了していないため）。

セミナー当日に使用する講師用資材（動画プログラム）

当日は2～3本の動画を参加者様に視聴いただきます。
セミナーに使用する動画を「基本編→テーマ別編」の順に再生してください。
※基本編とテーマ別編をセットで使用。動画本数は講師と相談して決定する。



放映順

基本編※1（9分）

これでわかる栄養成分表示！～基本のキ～

※1 消費者に栄養成分表示を知ってもらい、当該制度の概要を理解してもらうことを目的とした動画です。

テーマ別編※2（6分30秒）

**今日からスタート
栄養成分表示を使って減塩ライフ！**

テーマ別編※2（6分30秒）

**体重や体型が気になる方に！
栄養成分表示の活用術**


※2 基本編も踏まえた上で、普段の食生活における食品選択の場面で栄養成分表示を有効に活用してもらうことを目的とした動画です。

※動画は現在作成中のため、本日はナレーション原稿を共有します。
動画が完成次第、すぐに当日使用する動画を閲覧できるYoutube用URLをメールでご共有いたします。

参加者に動画を視聴していただいた後、動画で紹介した内容のポイントや補足の説明をするための資料です。

① 動画の静止画（スライド）

イラストはイメージです
(以下同)



栄養成分表示の例

| 栄養成分表示 コップ1杯(200ml) 当たり | |
|----------------------------|---------|
| エネルギー | 137kcal |
| たんぱく質 | 6.8g |
| 脂質 | 7.8g |
| 炭水化物 | 9.9g |
| 食塩相当量 | 0.2g |

② スライドの概要

栄養成分表示とはどんな表示であるか
・栄養成分表示には、どのような情報が示されているのか

③ 動画より抜粋：伝えてほしいポイント

お菓子や飲み物は、加工食品の仲間です。このように表示があるのを見たことはありませんか？
これは「**栄養成分表示**」と呼ばれ、エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量の5項目がどのくらい含まれているのかを示しています。

これら5項目は、生きるうえで大切な要素であり、生活習慣病とも深く関わっているんですよ。

④ 参加者とのコミュニケーションの取り方、補足事項の例

販売されるすべての加工食品に栄養成分表示が記載されていることを紹介
実際の食品のパッケージを見せて、食品表示のうち、どの部分が栄養成分表示に該当するかを紹介

【資料の構成】

- ① 動画の静止画（スライド）
動画の静止画です。
- ② スライドの概要
①に表示されたスライドの概要です。
- ③ 動画より抜粋：赤文字は伝えてほしいポイント
ナレーション原稿（原文ママ）です。
赤文字は、参加者に必ず伝えて頂きたいポイントです。
- ④ 参加者とのコミュニケーションの取り方、補足事項の例
③のポイントを説明する際、参加者とコミュニケーションをとるためのヒントとしてご活用ください。

【使い方】

参加者に①動画の静止画（スライド）を見せながら、
③の「伝えてほしいポイント」をおさえて
ポイントや補足の説明をしてください。

セミナー当日に使用する資材（アンケート調査項目）

参加者に実施する栄養成分表示に関するアンケート調査項目です。
自記式アンケート用紙を用いて、3回実施します。

（セミナー受講前、受講後、受講1週間後用）

※事務局が案内、配布、回収を行います。講師の先生がセミナー中に使用することはございません。セミナー講演のご参考までに、共有します。

▼アンケート調査項目内容

- ・ セミナー受講前（最大11問）

https://questant.jp/e/before_seminar128

- ・ セミナー受講後（5問）

https://questant.jp/e/after_seminar128

- ・ セミナー受講1週間後（最大10問）

https://questant.jp/e/2wks_after_seminar128


▼アンケート用紙（例）

（添付）

【セミナー受講前 アンケート】

問1 あなたは食品に栄養成分表示がされていることを知っていますか？
（回答は1つ）
☐ はい
☐ いいえ

問2 次の図のA/B/Cの中で栄養成分表示をしているのはどれですか。
（回答は1つ）
☐ A
☐ B
☐ C



問3 ()に当てはまる栄養成分(表)→()の中からも選択してください。
① ()は、人体の骨格や筋肉などの組織を構成する主要な要素であるとともに、酵素やホルモンの材料として代謝を促進するなど様々な機能を果たしており、生命の維持に不可欠です。
② ()は、細胞膜の主要な構成成分です。また、神経伝達物質の合成を助けます。また、人の生命維持に不可欠なエネルギー源である一方、摂りすぎると肥満や心臓病のリスクを高めます。
③ ()の最も重要な役割は、エネルギー源としての機能です。糖質と食物繊維に分けられ、糖質は体内で分解されると、ぶどう糖等になります。脳や神経細胞等の組織は、通常ぶどう糖しかエネルギー源として利用できないため、糖質は重要な栄養素です。しかし、摂り過ぎると脂肪に変わり肥満の原因となります。

| | | |
|----------|------------|----------|
| ア. カルシウム | イ. コレステロール | ウ. 糖質 |
| エ. 鉄分 | オ. たんぱく質 | カ. ナトリウム |
| キ. ビタミンC | | |

セミナー当日に使用する資材（実施報告書）

セミナー終了後に作成していただく実施報告書です。ご記入を頂いた後、**当日中に提出**してください。
ご不明点ございましたら、運営スタッフまでお申し付けください。

セミナー講師記載用

セミナー開催報告書

| | |
|-------------------------|---|
| セミナー開催日 | 令和 年 月 日 |
| 開催場所 | |
| 講師名 | (主) (協力者) |
| 講演テーマ | |
| 使用動画 | <input checked="" type="checkbox"/> 基本編 + <input type="checkbox"/> 働き盛り <input type="checkbox"/> 若い世代 |
| 当日参加人数 | 人 |
| アンケート回収数 | 人 |
| 会場からの質問 | |
| 講師所感 | |
| 会場写真 (オンライン開催の場合は不要) | 【こちらは別添でお送りください】 1) 会場風景 (参加者が来場する前の会場の様子) 2) セミナーの様子 (動画を見ている様子を背後から撮影したもの) |

令和3年度地方消費者行政に関する先進的モデル事業
栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業

記入例

セミナー講師記載用

セミナー開催報告書

| | | |
|---|-------------------------|---|
| ① | セミナー開催日 | 令和 3 年 12 月 10 日 |
| ② | 開催場所 | ***ケアステーション 第二会議室 |
| ③ | 講師名 | (主) ○○○○ (協力者) ○○○○ |
| ④ | 講演テーマ | 食進力向上の強い味方！栄養成分表示（減塩編） |
| ⑤ | 使用動画 | <input checked="" type="checkbox"/> 基本編 + <input type="checkbox"/> 働き盛り <input checked="" type="checkbox"/> 若い世代 |
| ⑥ | 当日参加人数 | 28 人 |
| ⑦ | アンケート回収数 | 28 人 |
| ⑧ | 会場からの質問 | ・栄養成分表示はどんな食品にも記載されているのか？ (講師回答) ⇒ かまぼこなどの水産練り製品・ウインナーなどの肉加工品、ヨーグルトなどの乳加工品。その他にも調味料や、菓子類、冷凍食品など、なんらかの加工が施された食品にはすべて記載されています。 |
| ⑨ | 講師所感 | 参加者は主婦の方が多く、普段の買い物などでも比較的商品パッケージや栄養成分表示に気をつけているようだった。 動画で説明されていた内容について、今後気を付けていただけるようにセミナーでは***などを補足して来場者の皆さまに説明を行った。 |
| ⑩ | 会場写真 (オンライン開催の場合は不要) | 【こちらは別添でお送りください】 1) 会場風景 (参加者が来場する前の会場の様子) 2) セミナーの様子 (動画を見ている様子を背後から撮影したもの) |

令和3年度地方消費者行政に関する先進的モデル事業
栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業

①セミナーの開催日時を記入ください。

②開催場所を記入ください。

③講師名、協力者名をフルネームで記入ください。

④講演テーマを記入ください。

⑤使用した動画に✓を記入ください。

⑥参加人数（講師、関係者除く）を記入ください。

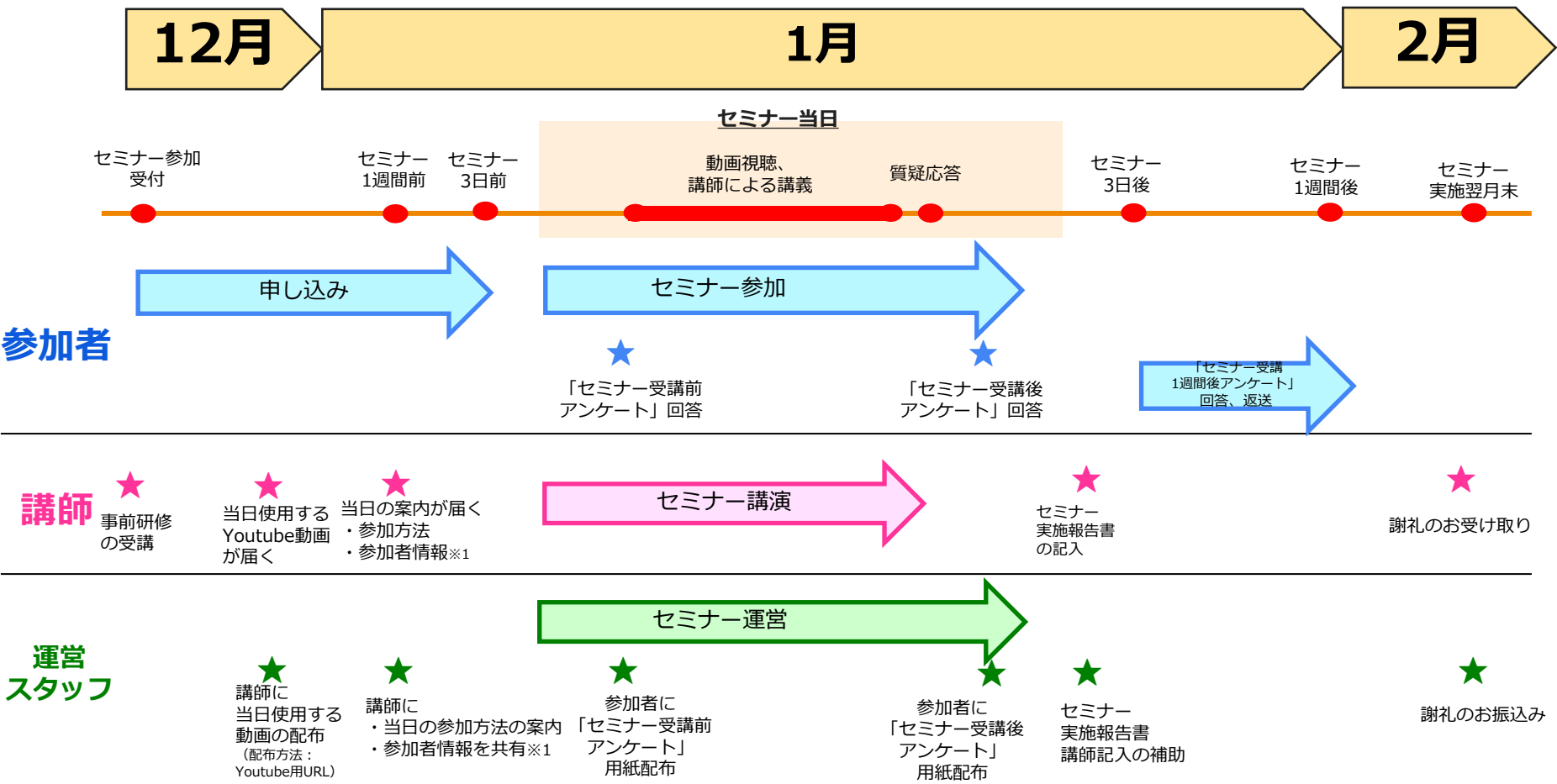
⑦事務局で記入するため不要です。

⑧質疑応答にて、対応した項目および回答内容について記入ください。

⑨講演のご感想、参加者の様子等を記入ください。

⑩対応、記入不要です。

セミナー終了までのスケジュール



※1: 運営スタッフからメールで、参加者の特性（性、年齢、セミナー参加目的など）をまとめてご共有いたします。

お問い合わせ先

株式会社リンクアンドコミュニケーション
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井4-1

E-mail : 〇〇〇〇〇〇@ 〇〇〇〇〇〇.co.jp

電話 : 080-xxx-xxx

(平日10:00~17:00)

担当 : 〇〇

※当日はお電話でお問い合わせください。

講師の皆様へ

**令和3年度における地方消費者行政に関する先進的モデル事業
「栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業」**

栄養成分表示を活用した健康促進事業における動画プログラム
を用いたセミナー開催について

オンラインセミナー事前研修資料

株式会社RDサポート
株式会社リンクアンドコミュニケーション

2021/12/16

2. セミナー講師向け研修資料
2-2 オンライン開催版

本事業は、
令和3年度における地方消費者行政に関する先進的モデル事業
「栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用
した健康促進事業」です。

事業の一環として、栄養成分表示を活用した健康促進事業における動画
プログラムを用いたセミナーを行います。

関係者

- ・運営主体 株式会社 R Dサポート
- ・委託先 株式会社リンクアンドコミュニケーション
- ・運営協力 公益社団法人 日本栄養士会

事業の概要（背景・目的）

背景

現在、食品に栄養成分表示があることの認知度および栄養成分表示を活用している人は少ない。

令和2年度食品表示に関する消費者意向調査（消費者庁）

食品に栄養成分表示がされていることを
知っている者の割合

71.9%

ふだんの食生活において栄養成分表示を
「いつも参考にしている」割合

17.9%

目的

- ・ 栄養成分表示を知ってもらう人を増やす
- ・ 食生活における食品選択の場面で、栄養成分表示を有効に活用してもらう人を増やす

本事業の3つの柱

1. 動画プログラムの作成

セミナーに使用する動画の作成



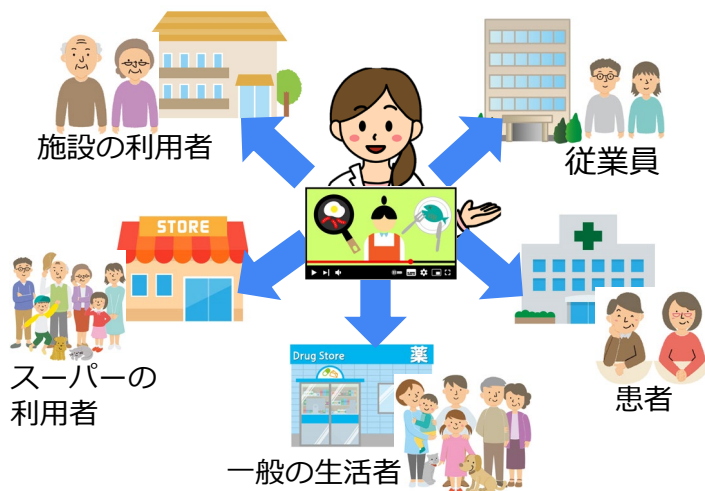
3本

- ①基本編
(全対象者向け)
- ②テーマ別編
(若い世代に向けた減塩)
- ③テーマ別編
(働き盛り世代向けのエネルギー調整)

今回お願いする業務です

2. 動画プログラムを使ったセミナーの実施

栄養・ケアステーションやクリニック、地元企業と連携し、管理栄養士・栄養士がセミナーを実施



3. アンケート集計・分析

セミナー受講前後における参加者の栄養成分表示に関する知識の変化を分析



- ①セミナー受講前
(栄養成分表示の活用度・知識)
- ②セミナー受講後
(セミナーの理解度)
- ③セミナー受講1週間後
(セミナー参加後の行動変容)

本事業では動画プログラムを使ったオンライン・現地開催のセミナー実績をつくり、各地域で普及啓発を行うモデルの検討を行います。セミナー開催で実施するアンケート調査結果や開催までの段取り等を総合的に考察し、来期以降、地域においてどのように展開できるかの資材としての活用を検討します。

業務依頼内容および謝礼

依頼内容

- ① **(本日実施)** セミナー事前研修の受講 ※1時間
- ② 当日のセミナー（講演資料および動画は弊社で用意します）
※Zoomウェビナーの滞在時間 90分、セミナー開催時間 50分
- ③ 講演終了後、実施報告書の作成（A4用紙1枚） ※15分程度
※セミナー終了後に作成し、当日中にメールで送付してください



謝礼

上記①～③全ての業務内容で**1万円（税別）**
※講演日の翌月末日、お振込みいたします

今回ご担当頂くセミナーの概要

セミナー開催日時
2022年1月20日 15:00～15:50
オンライン開催（Zoomウェビナー）

■ セミナー名

ふだんの食生活で栄養成分表示を活用してみませんか？

■ 当日セミナーの流れ

動画の紹介

動画の放映

質疑応答

セミナー受講後アンケートの実施

■ 対象者数

20名

■ 開催方法

Zoomウェビナー(オンライン開催)


ー注意ー

講師は**セミナー開始25分前**に
Zoomにアクセスしてください。

理由：

セミナー開始前に、接続のテスト実施
および当日の段取りを確認するため。

セミナー当日にご担当頂く作業内容

作業順

| 担当項目 | 作業内容 |
|-----------------------|---|
| ご挨拶 | <ul style="list-style-type: none">・本セミナーは、令和3年度における地方消費者行政に関する先進的モデル事業「栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業」の一環であることをお伝えください。・自己紹介をして下さい。 |
| 動画の紹介 | <ul style="list-style-type: none">・動画放映前に、参加者とコミュニケーションをとりながら、興味関心を惹きつけるために、動画のテーマに関する導入トークをしてください。・導入トークから動画の紹介につなげてください。 導入トーク例：「食品を選ぶ時に気にしていることはありますか？」や、「食品のパッケージを見てから買う商品を決める方はいらっしゃいますか？」と投げかける。 (※セミナー1週間前に、運営スタッフが「参加者の特性」について情報をメールで共有します) |
| 動画の放映 | セミナーに使用する動画を「基本編※1→テーマ別編※2」の順に再生してください。 |
| 講義 | 動画で紹介した内容のポイントや補足説明をしてください※3 (時間があれば) 栄養成分表示に関わらず、食生活がより豊かになるヒントなどもご紹介ください。 |
| 質疑応答 | 参加者よりウェビナーQ&A機能で投稿頂いた質問から、事務局が厳選してお尋ねいたします。 質問された内容に、口頭でご回答ください。 |
| (セミナー終了後) 実施報告書の作成 | セミナー終了後、指定の「実施報告書※4」にセミナーの様子等をご記入ください。 |

※1～4は、資料をこちらでご用意しております。(p9以降参照)

セミナー当日の流れ（オンライン開催）

会場の滞在時間 90分、セミナー開催時間 50分

※赤文字は、講師にご担当頂く項目です。

| 項目 | 時間 | 詳細 | 参加者 |
|----------------|--------------------|--|-----------------|
| Zoom入室 接続確認 | 14:35 - 14:45(10分) | 実践セッション空間にて 映像の確認、音声テスト、動画放映テスト、スライド共有 | |
| 当日リハ | 14:45 - 14:55(10分) | 運営スタッフと当日の段取りを最終確認 | |
| 客入れ | 14:55 - 15:00 (5分) | | 入室 |
| セミナー開始 ご挨拶 | 15:00 - 15:05 (5分) | ※運営スタッフから開会挨拶、留意事項の説明後 自己紹介 | セミナー参加 |
| 動画の紹介 | 15:05 - 15:10 (5分) | 動画放映前の導入トーク 動画の紹介 | |
| 動画の放映 | 15:10 - 15:25(15分) | 動画放映（2～3本） ・基本編：これでわかる栄養成分表示！基本のキ※1 ・テーマ別編：今日からスタート☆栄養成分表示を使って減塩ライフ！※2 ・テーマ別編：体重や体型が気になる方に！栄養成分表示の活用術※2 | |
| 講義 | 15:25 - 15:35(10分) | 動画内容の振り返りおよび補足の説明※3 スライド操作は講師が行う | |
| 質疑応答 | 15:35 - 15:45(10分) | 質疑応答（応答） | 質疑応答（質疑） |
| アンケート 退出 | 15:45 - 15:50(5分) | | アンケート回答※4 退出 |
| 実施報告書 | 15:50 - 16:05(15分) | セミナー実施報告書の記入※5 | |

1～5は、資料を用意しております。

セミナー当日に使用する講師用資材

セミナー当日までに必ず内容をご確認ください。

＜提供資材＞

- ・ 動画プログラム（2～3本：基本編、テーマ別編） ※「動画の放映」で使用
- ・ 動画視聴後用 動画内容振り返り資料 ※「講義」で使用
- ・ アンケート調査項目（全3回分：セミナー受講前、受講後、1週間後用）
※「アンケート」にて使用
事務局が案内、配布、回収を行います。セミナー講演のご参考までに、共有します。
- ・ 実施報告書 ※「実施報告書の作成」で使用

※参加者様への配布物について

当日、参加者様にはアンケート調査票のみ配布をします。

講演に使用する資料の配布は行いません（今年度の事業が終了していないため）。

セミナー当日に使用する講師用資材（動画プログラム）

当日は2～3本の動画を参加者様に視聴いただきます。
セミナーに使用する動画を「基本編→テーマ別編」の順に再生してください。
※基本編とテーマ別編をセットで使用。動画本数は講師と相談して決定します。



放映順

基本編※1（9分）

これでわかる栄養成分表示！～基本のキ～

※1 消費者に栄養成分表示を知ってもらい、当該制度の概要を理解してもらうことを目的とした動画です。

テーマ別編※2（6分30秒）

**今日からスタート
栄養成分表示を使って減塩ライフ！**

テーマ別編※2（6分30秒）

**体重や体型が気になる方に！
栄養成分表示の活用術**

※2 基本編も踏まえた上で、普段の食生活における食品選択の場面で栄養成分表示を有効に活用してもらうことを目的とした動画です。

※動画は現在作成中のため、本日はナレーション原稿を共有します。
動画が完成次第、すぐに当日使用する動画を閲覧できるYoutube用URLをメールでご共有いたします。

参加者に動画を視聴していただいた後、動画で紹介した内容のポイントや補足の説明をするための資料です。

① 動画の静止画（スライド）

イラストはイメージです（以下同）

牛乳

栄養成分表示の例

| 栄養成分表示 コップ1杯（200ml）当たり | |
|---------------------------|---------|
| エネルギー | 137kcal |
| たんぱく質 | 6.8g |
| 脂質 | 7.8g |
| 炭水化物 | 9.9g |
| 食塩相当量 | 0.2g |

② スライドの概要

栄養成分表示とはどんな表示であるか
・栄養成分表示には、どのような情報が示されているのか

③ 動画より抜粋：伝えてほしいポイント

お菓子や飲み物のパッケージや商品のパンフレットに、このような表示があるのを見たことはありませんか？
これは「**栄養成分表示**」と呼ばれ、エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量の5項目がどのくらい含まれているのかを示しています。

これら5項目は、生きるうえで大切な要素であり、生活習慣病とも深く関わっているんですよ。

④ 参加者とのコミュニケーションの取り方、補足事項の例

販売されるすべての加工食品に栄養成分表示が記載されていることを紹介
実際の食品のパッケージを見せて、食品表示のうち、どの部分が栄養成分表示に該当するかを紹介

【資料の構成】

- ① 動画の静止画（スライド）
動画の静止画です。
- ② スライドの概要
①に表示されたスライドの概要です。
- ③ 動画より抜粋：赤文字は伝えてほしいポイント
ナレーション原稿（原文ママ）です。
赤文字は、参加者に必ず伝えて頂きたいポイントです。
- ④ 参加者とのコミュニケーションの取り方、補足事項の例
③のポイントの説明する際、参加者とコミュニケーションをとるためのヒントとしてご活用ください。

【使い方】

参加者に①動画の静止画（スライド）を見せながら、
③の「伝えてほしいポイント」をおさえて
ポイントや補足の説明をしてください。

セミナー当日に使用する資材（アンケート調査項目）

参加者に実施する栄養成分表示に関するアンケート調査項目です。

オンラインにて3回実施します（セミナー受講前、受講後、受講1週間後）

※事務局が案内、配布、回収を行います。講師の先生がセミナー中に使用することはありません。セミナー講演のご参考までに、共有します。

▼アンケート調査項目内容

- ・ セミナー受講前（最大11問）

https://questant.jp/e/before_seminar128

- ・ セミナー受講後（5問）

https://questant.jp/e/after_seminar128

- ・ セミナー受講1週間後（最大10問）

https://questant.jp/e/2wks_after_seminar128

セミナー当日に使用する講師用資材（実施報告書）

セミナー終了後に作成していただく実施報告書です。ご記入を頂いた後、**当日中にメールで送付**してください。
ご不明点ございましたら、運営スタッフまでお申し付けください。

セミナー講師記載用

セミナー開催報告書

| | |
|-------------------------|---|
| セミナー開催日 | 令和 年 月 日 |
| 開催場所 | |
| 講師名 | (主) (協力者) |
| 講演テーマ | |
| 使用動画 | <input checked="" type="checkbox"/> 基本編 + <input type="checkbox"/> 働き盛り <input type="checkbox"/> 若い世代 |
| 当日参加人数 | 人 |
| アンケート回収数 | 人 |
| 会場からの質問 | |
| 講師所感 | |
| 会場写真 (オンライン開催の場合は不要) | 【こちらは別添でお送りください】 1) 会場風景 (参加者が来場する前の会場の様子) 2) セミナーの様子 (動画を見ている様子を背後から撮影したもの) |

令和3年度地方消費者行政に関する先進的モデル事業
栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業

記入例

セミナー講師記載用

セミナー開催報告書

| | | |
|---|-------------------------|---|
| ① | セミナー開催日 | 令和 3年 12月 10日 |
| ② | 開催場所 | ****クアステーション 第二会議室 |
| ③ | 講師名 | (主) 松村義幸 (協力者) 山野正顕、****、**** |
| ④ | 講演テーマ | 食選力向上の強い味方！栄養成分表示（減塩編） |
| ⑤ | 使用動画 | <input checked="" type="checkbox"/> 基本編 + <input type="checkbox"/> 働き盛り <input checked="" type="checkbox"/> 若い世代 |
| ⑥ | 当日参加人数 | 28 人 |
| ⑦ | アンケート回収数 | 28 人 |
| ⑧ | 会場からの質問 | ・栄養成分表示はどんな食品にも記載されているのか？ (講師回答) ⇒ かまぼこなどの水産練り製品・ウインナーなどの肉加工品、ヨーグルトなどの乳加工品。その他にも調味料や、菓子類、冷凍食品など、なんらかの加工が施された食品にはすべて記載されています。 |
| ⑨ | 講師所感 | 参加者は主婦の方が多く、普段の買い物などでも比較的商品パッケージや栄養成分表示に気をつけているようだった。 動画で説明されていた内容について、今後気を付けていただけるようにセミナーでは****などを補足して来場者の皆さまに説明を行った。 |
| ⑩ | 会場写真 (オンライン開催の場合は不要) | 【こちらは別添でお送りください】 1) 会場風景 (参加者が来場する前の会場の様子) 2) セミナーの様子 (動画を見ている様子を背後から撮影したもの) |

令和3年度地方消費者行政に関する先進的モデル事業
栄養士・地元企業・健康アプリと連携して行う、栄養成分表示を活用した健康促進事業

①セミナーの開催日時を記入ください。

②開催場所を記入ください。

③講師名、協力者名をフルネームで記入ください。

④講演テーマを記入ください。

⑤使用した動画に✓を記入ください。

⑥参加人数（講師、関係者除く）を記入ください。

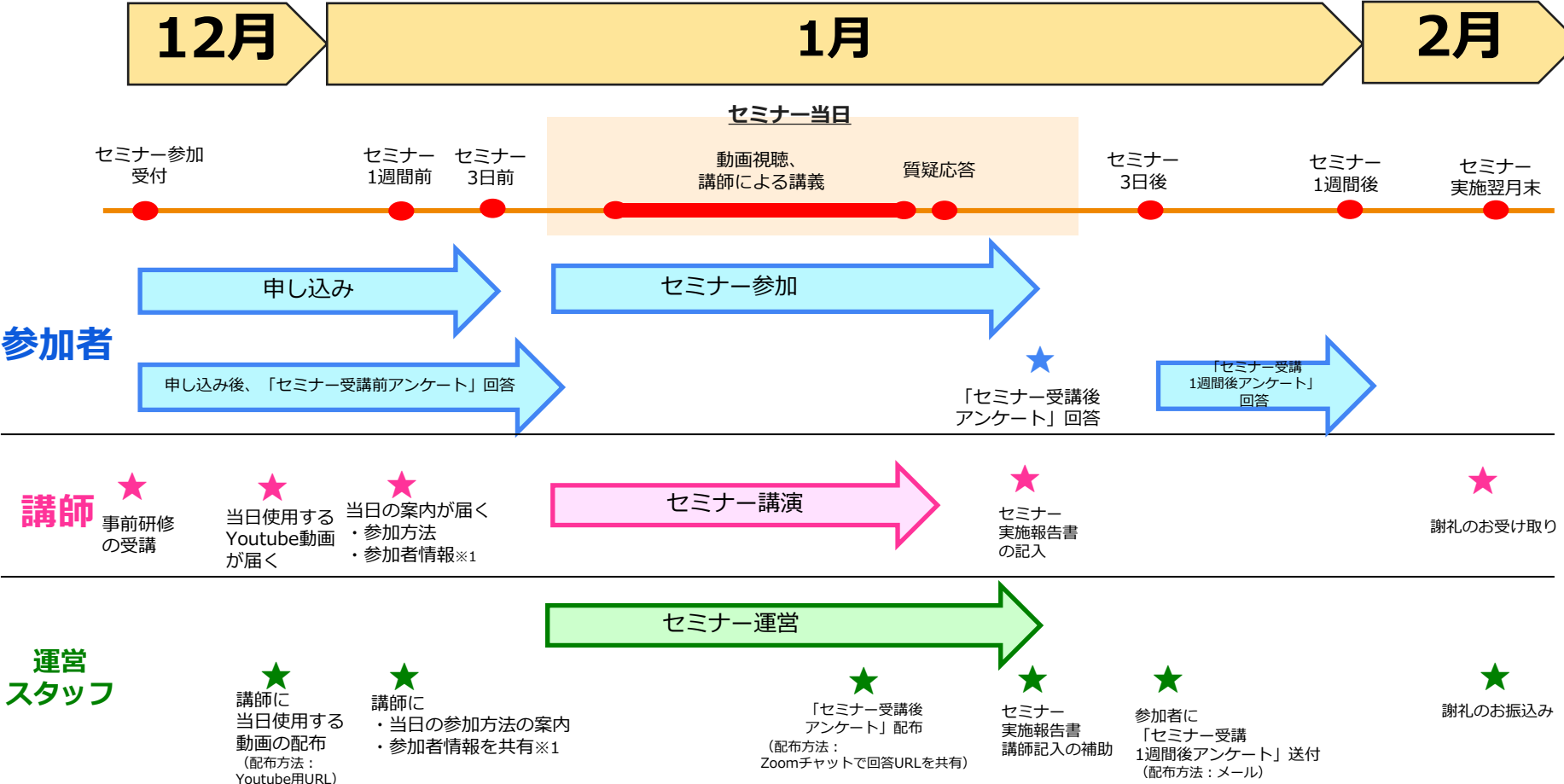
⑦事務局で記入するため不要です。

⑧質疑応答にて、対応した項目および回答内容について記入ください。

⑨講演のご感想、参加者の様子等を記入ください。

⑩対応、記入不要です。

セミナー終了までのスケジュール



※1: 運営スタッフからメールで、参加者の特性（性、年齢、セミナー参加目的など）をまとめてご共有いたします。

お問い合わせ先

株式会社リンクアンドコミュニケーション
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井4-1

E-mail : 〇〇〇〇〇〇@ 〇〇〇〇〇〇.co.jp

電話 : 080-xxx-xxx

(平日10:00~17:00)

担当 : 〇〇

※当日はお電話でお問い合わせください。